



「日本語を学ぼう」から
「日本語で学ぼう」まで
についてお話しします。

新潟大学留学センター

「を」 コース科目

日本で生活するために、日本語を学びたい人のためのクラスです。

基本的に日本語を書く必要がない、主に理系の学生（工学部・農学部・理学部・医学部・歯学部）のためのクラスです。

つまり、「日本語を学ぶ」ためのクラスです。

「で」 コース科目

日本語を学んだ人が、日本語を実践的に使って活動するためのクラスです。将来日本での就職を考えている、主に文系（教育学部・経済科学部・創生学部・人文学部・法学部）の学生のためのクラスです。

つまり、「日本語で学ぶ」ためのクラスです。

「集中日本語」 コース科目

日本語学習歴がない国費学生のためのクラスです。国費の学生だけのために設計された特別なクラスです。

※国費学生：文科省の奨学金に限らず、JICA のプログラムによる学生など、新潟大学での学位取得を目指す学生のみを指します。日本語日本文化研修生を含め、学位取得を目的としない学生は参加できません。

大切なこと

1. 授業はすべてインターネットで

パソコンか、タブレットか、スマホを準備してください。

⇒ パソコンは、カメラ・マイクがあれば、デスクトップでも、ノートでも OK!

⇒ タブレットとスマホの人は、Zoom のアプリをダウンロード

※ Zoom が使えないと、受講できません。

2. 教科書を注文する

教科書があるかどうかを 6 ページで確認してください。

以下の手順で購入できます。

⇒ 「テキスト・教材申込書」をダウンロードする。

⇒ 申込書に記入して、凡人社にメールで送る。

海外にいる学生は、凡人社に支払い方法を相談する。

⇒ 凡人社からメールが届く。メールには、本のお金と送料が書いてある。

⇒ 代金引換か、クレジットカードでお金を払う。

海外にいる学生の支払い方法は、クレジットカード (VISA/MASTER) のみです。

⇒ 本が自宅に届く (代金引換は、このときにお金を払う)。

3. 受講登録は学務情報システムで

日本語学習科目の登録期間は 9 月 17 日 (木) ~ 10 月 1 日 (木) です。

新生は、10 月 1 日を過ぎてから登録してください。

《登録の手順》

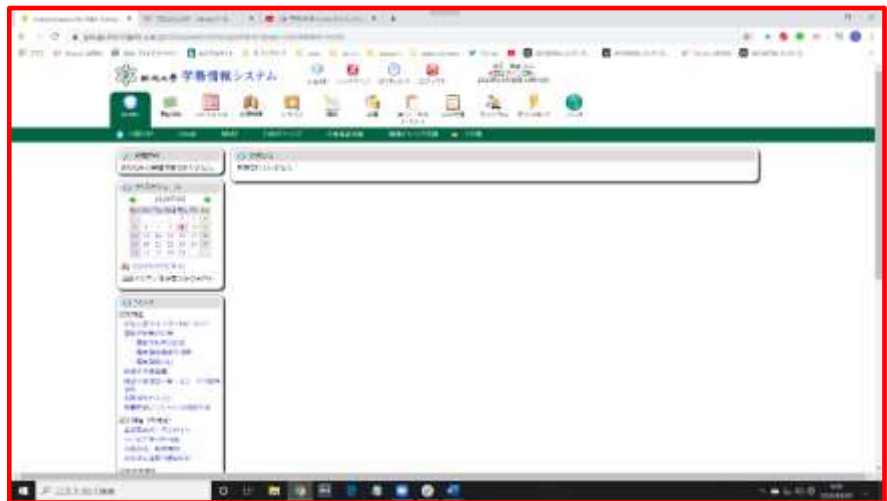
⇒ 学務情報で登録する。 <https://www.niigata-u.ac.jp/campus/life/class/course/>

⇒ 先生から E-mail が来る。指示に従って、クラスを受講する。

※ E-mail が届かない人は、登録ができていません。



Zoom



学務情報システム

その1. 所属／専門別、おすすめ日本語科目

「を」 コース：日本語を学ぶためのクラス

学部：工学部・農学部・理学部・医学部・歯学部

大学院：教育学研究科・自然科学研究科・現代社会文化研究科・医歯学研究科

五十嵐キャンパスで勉強する	旭町キャンパスで勉強する
日本語初級 e ラーニング 初級日本語 日本語（総合・初級） 日本語（読解／聴解／総合・N5N4／N4N3） JLPT - N2／N1 英語／中国語による日本語文法解説 漢字・語彙／非漢字圏日本語学習者対象漢字・語彙	旭町日本語

「で」 コース：日本語で学ぶためのクラス

学部：教育学部・経済科学部・創生学部・人文学部・法学部

大学院：現代社会文化研究科

日本語を磨きたい！	日本について学びたい！
社会人としての日本語・オーラルコミュニケーション 社会人としての日本語・作文 アクティブラーニングD など	日本事情人文系／社会系／自然系 アクティブラーニングA/B/D など

- ※ どのクラスも **正規学部生**・協定校からの **学部交換学生**が **優先**です。
- ※ クラスに余裕がある場合には、大学院学生も受講できます。
- ※ 今年度(2021年3月まで)は、クラスに余裕がある場合には、研究生の受講も3科目まで認めます。ただし、すでに日本に来ている研究生に限定します。
- ※ 学生の家族・研究員・外国人教員は受講できませんが、「旭町日本語クラス」のみ、学生の家族・研究員・外国人教員も受講できます。

その2. コース別、日本語授業科目

「を」 コース：日本語を学ぶためのクラス		
科目	主な内容	備考
日本語初級 eラーニング		スマホが必要
初級日本語		日本語(総合・初級)とセットで受講
日本語(総合・初級)		初級日本語とセットで受講
日本語(読解・N5N4/N4N3)	日本語を読んで理解する練習をします。	日本語能力検定試験のレベル別
日本語(聴解・N5N4/N4N3)	日本語を聞いて理解する練習をします。	日本語能力検定試験のレベル別
日本語(総合・N5N4/N4N3)	覚えた日本語を、できるだけ自然に発話できるように練習します。	日本語能力検定試験のレベル別
JLPT-N2/N1	日本語能力検定試験に合格するための練習をします。	日本語能力検定試験のレベル別
英語/中国語による日本語文法解説	英語/中国語で日本語の文法について解説します。	
漢字・語彙	知っている漢字・語彙を増やす練習をします。	漢字圏地域学生
非漢字圏日本語学習者対象漢字・語彙	知っている漢字・語彙を増やす練習をします。	非漢字圏地域学生
旭町日本語		旭町キャンパス学生

「で」 コース：日本語で学ぶためのクラス		
科目	主な内容	備考
社会人としての日本語・オーラルコミュニケーション	発表や面接で、実際に通用する日本語の発話の方法について練習をします。	N2 以上
社会人としての日本語・作文	レポートや論文で必要な日本語の作文技術を学びます。	N2 以上
アクティブラーニング A/B/D	日本語母語話者と協力して、調べたり、発表したりします。	日本語科目ではありません
日本事情人文系/社会系/自然系	日本語で、現代の日本について学びます。	日本語科目ではありません

「で」コース 科目は、これ以外にもたくさんあります。Gコード科目のシラバスから、面白そうなものを自分で探してみてください。

※クラス分けテストはありません。

自分のレベルを知るにはこちら👉

<https://www.jlpt.jp/about/levelsummary.html>

日本にいる時間は限られています。

だからこそ、本当に勉強したい科目だけを選んで
しっかりと取り組んでください。

その3. 日本語科目リスト

科目	開講ターム	レベル	教科書がある=○	注意	備考
初級日本語	第1/第3	Beginner		週2回の受講が必要	文法学習をベースに、インプット主体
日本語初級 e ラーニング	第1・第2 /第3・第4	Beginner	○	週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要	スマートフォンを用いて、文法学習を中心に、インプット主体
日本語（総合・初級）	第1・第2・ 第3・第4	Beginner		週2回の受講が必要	まとまった正しい日本語文の暗誦主体
日本語（N5/N4） 読解/聴解/総合	第1・第2 /第3・第4	JLPT-N4/N5	○	週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要	読解・聴解はインプット主体 総合はまとまった正しい日本語文の暗誦
日本語（N4/N3） 読解/聴解/総合	第1・第2 /第3・第4	JLPT-N3/N4	○	週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要	といったアウトプット主体
JLPT-N2	第1・第2 /第3・第4	JLPT-N2 受験希望者	○	週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要	
JLPT-N1	第1・第2 /第3・第4	JLPT-N1 受験希望者	○	週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要	
非漢字圏日本語学習者対象 漢字・語彙	第1・第2 /第3・第4	非漢字圏学習者対象	○	週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要	
漢字・語彙（初級）	第1・第2 /第3・第4	JLPT-N4/N5	○	週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要	
漢字・語彙（中級）	第1・第2 /第3・第4	JLPT-N3/N4	○	週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要	
英語による日本語文法解説	第1・第2・ 第3・第4	レベルは問わない	○	各ターム週1回	英語で開講
中国語による日本語文法解説	第1・第2・ 第3・第4	レベルは問わない	○	各ターム週1回	中国語で開講
社会人としての日本語： オーラルコミュニケーション	第1・第2 /第3・第4	JLPT-N1/N2 既得者	○	週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要	
社会人としての日本語： 作文A/B/C/D	A 第1・第2 B 第1 C 第3・4 D 第3	JLPT-N1/N2 既得者	○	A・C： 週1回、1-2タームの受講、もしくは3-4タームの受講が必要 B・D： 週2回の受講が必要	
旭町日本語A/B	第1・第2・ 第3・第4			週2回の受講が必要	

その4. その他

日本人学生と共にグループワークを通して学ぶ科目

科目	開講ターム	教科書がある	注意	備考
アクティブラーニングA	#1/#2/#3/#4		週1回、各ターム開講	英語80% 日本語20%
アクティブラーニングB	#2/#4		週1回	英語50% 日本語50%
アクティブラーニングD	#3・4		週1回 3-4タームの受講が必要	日本語
日本と外国人	#1/#2/#3/#4		週1回、各ターム開講	英語

日本語上級者向け科目

科目	開講ターム	教科書がある	注意	備考
日本事情人文系C：現代日本の歴史と文化	#3	先生に確認すること	週1回	
日本事情自然系B	#3・4	先生に確認すること	週1回、3-4タームの受講が必要	
日本事情社会系A	#3・4	先生に確認すること	週1回、3-4タームの受講が必要	
共生社会論A/B	#3/4	先生に確認すること	週1回	
日本語教育II	#3・4	先生に確認すること	週1回、3-4タームの受講が必要	日本語の教え方を解説